



みんなの手で「安全で安心なまち池袋」をつくろう！

～ 春の地域安全運動 池袋まちづくり大会 ～

本日、池袋西口公園および周辺において「春の地域安全運動 池袋まちづくり大会」が開催された。

豊島区は、2月22日、さまざまな区内団体の代表者ら約100名とともに「セーフコミュニティ取組宣言」を行なった。さらに、3月11日付で「セーフコミュニティ認証準備段階都市」として、WHOセーフコミュニティ協働センターに登録され、今後二年間、WHO認証取得へ向け、地域が一体となった取り組みを進めることとしている。

本日の大会は、認証取得準備活動の一環として、安全・安心なまちづくりについて、広く地域住民への周知啓発を図ることを目的として開催したもの。池袋西口地区を中心とした地域住民団体ならびに池袋警察署、豊島区の共催によるもので、今回は、「悪質スカウト対策」、「違法看板撤去」、「環境美化」等を中心に呼びかけを行なった。

日 時	平成 22 年 4 月 1 日（木曜日）午後 1 時 30 分～		
場 所	池袋西口公園（西池袋 1-8-26）		
共 催	池袋警察署、池袋安全・安心街づくり協力会、池袋西地区環境浄化推進委員会、池袋西口駅前環境浄化推進委員会、地域町会、商店会、池袋防犯協会、豊島区ほか		
当日の様子 参加者の声 など	<p>よく晴れた青空に響き渡る豊昭学園吹奏楽部の演奏で幕をあけた「まちづくり大会」。続く警備犬訓練の演技披露の後、式典が行なわれた。</p> <p>冒頭の挨拶に立った警視庁池袋警察署の早戸和道署長は、「地域の皆さんの支えで、盛り場対策が効果をあげ、池袋の環境も格段によくなった。しかし、現状に満足せず、気を緩めることなく、皆さんとともに環境浄化に努めていきたい」と語った。</p> <p>続いて、高野之夫豊島区長は、「今後二年間、セーフコミュニティ認証取得への準備活動を進める。地域のみなさんが日頃から取り組んでいるまちづくりや環境浄化活動そのものが、認証取得へ向けた行動だ。さらなる協力をいただき、全区民の力を結集していきたい。」と述べた。</p> <p>式典のあとは、会場に集まった出席者と豊昭学園吹奏楽部が、池袋西口繁華街のパレードを行ない安全・安心な池袋のまちづくりを周辺の区民や来街者へ呼びかけた。</p>		
背 景 補 足 事 項	<p>*「セーフコミュニティ」とは、WHO(世界保健機関)が推進する、「予防」に重点を置いた、安全と健康の質を高めるまちづくり活動。</p> <p>日本では 2 団体、世界では 179 の団体(H22 年 2 月現在)が、その認証を取得しており、取組を進める自治体は、東京では豊島区が初めて。</p>		
写 真 * 写真はメ ールで送り ます	力を合わせ安全・安心なまちづくりを！	繁華街をパレードして、呼びかけ	
			
問 合 せ	治安対策担当課		